

短時間・安価・手軽な健康サービスが人気

(株)プロフィットジャパン 菊賀 信雅

11月27日の『読売新聞』の生活面、暮らしと家庭コーナーに、「10分500円フィットネス・プチ時間制・手軽さ人気」と表して、コンビニフィットネス日暮里が紹介されました。(記事参照)



また、12月6日にFMラジオのJ-WAVE・『東京モーニングラジオ くパーソナリティ別所哲也』のなかで、Meets Tokyoというコーナーで、小川レポートが「増える10分サービス」ということでコンビニフィットネス日暮里を以下のようにレポートしてくれました。

『増える、10分サービス』

「今朝は荒川区・日暮里から、“増える、10分サービス”にMEETS TOKYO!

10分という、わずかな時間から利用することが出来る、「コンビニフィットネス日暮里」。

*こちらでは服を着替えずに利用できる、ストレッチ器具が、昼休みのOLさんや、買い物途中の主婦の方から人気を集めているそう。その人気の理由が“隙間時間の有効活用”と、“低価格で出来るお得感”なんだとか。

*わずかな時間でも、体の気になる一部分をトレーニング。時間に余裕のある時は、追加で他のトレーニングも利用することが出来ます。

*仕事や家事の合間のリフレッシュとして訪れる方も。他にもこうした短時間から利用できるサービスは、次々と広がりを見せています。

*10分から出来るマッサージや、部分エステ 等々...

コンビニフィットネス 経営学

パーソナルトレーナー養成講座

コンビニフィットネスのお問い合わせは (株)プロフィットジャパン
☎ 03 (5688) 5959 ホームページ <http://www.profitjapan.co.jp>

*こうしたサービス、特に女性時からの支持が高いとか。

今日の“MEETSリポーター”は、聖心女子大学 小川ゆうこさんでした。」

さらに12月15日のフジテレビの朝のニュース番組『めざましニュース』の中でも、「短時間でできるフィットネス」として、コンビニフィットネス日暮里を紹介していただきました。

これらは、不景気の中での消費者のニーズを表していると思われます。特に、フィットネスクラブ業は、景気の低迷をうけて会員がなかなか伸びない状況にあります。世の中の頑張っている企業は、ユニクロやマクドナルド、西友、ニトリなど、独自の手法で、売上を伸ばしているの、フィットネスクラブ業も切り口を変えて消費者にアプローチしていかないとはいけません。

そのためには、お客様目線に立ったサービスの提供が、必要不可欠です。また、これからの健康産業は「専門性」「疾病予防サービス」「パーソナル」「リハビリ」「メディカル」「リラクゼーション」という内容が必要不可欠であり[フィットネス産業協会の調査資料2009年11月]そのための、商品開発が欠かせません。

コンビニフィットネスD-LAXでは、以下のようなプログラムを開発し、10分500円から提供しています。

「コンビニフィットネス」「D-LAX」は(株)プロフィットジャパンの登録商標です。